

報告・評価シート（案）

【報告日 令和5年12月10日】

【評価日 令和6年 1月18日】

項目	【事業所記入欄】				
1 施設概要	事業者名	ソーシャルインクルーホーム茅ヶ崎円蔵			
	指定日	令和2年	3月	1日	
	所在地	茅ヶ崎市円蔵1-19-48			
	定員数（共同生活援助）	20人			
	定員数（短期入所）	2人			
	共同生活住居数	1戸			
	【住居の内訳】	【定員数の内訳】			
	【住居名を記載】	10名			
	【住居名を記載】	10名			
	【住居名を記載】	2名			
2 利用者状況 (令和5年10月31日現在)	種別	人数	内訳		
	身体障がい	2人	区分6 0人、区分5 1人、区分4 0人 区分3 1人、区分2 0人、区分1 0人 (うち車椅子利用 2人・医療的ケア要 0人・GH内で日中を過ごす 1人)		
	知的障がい	8人	区分6 1人、区分5 3人、区分4 4人 区分3 0人、区分2 0人、区分1 0人 (うち車椅子利用 0人・GH内で日中を過ごす 0人)		
	精神障がい	8人	区分6 1人、区分5 1人、区分4 3人 区分3 3人、区分2 0人、区分1 0人 (うち高次脳機能障がい 人・その他 人、GH内で日中を過ごす 人)		
	難病等	1人	区分6 0人、区分5 0人、区分4 0人 区分3 1人、区分2 0人、区分1 0人 (GH内で日中を過ごす 0人)		
	合計	20人			
	区分1, 2の利用者がいる場合	※具体的な状態（なぜ日中サービス支援型を利用しているのか）を記載してください。			
	直近1年間の入退去状況	入居者 3人 (R5.11.1に1名入居) 退去者 4人 (3名希望により帰郷地へ [戻ったため/1名入院継続のため] 退去者の入居期間 (R2.7月~R4.12月/R2.6月~R5.2月/R2.8月~R5.2月/R4.3月~R5.10月)			
	支給決定市町村	GH所在市町村	11人	GH所在市町村外	8人
	取得加算状況	医療連携体制加算			
項目	【事業所記入欄】 具体的な内容		【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価		
3 利用者の主な日中の活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・GH内で主にどのような日中サービスを提供しているか。 食事提供や入浴支援など、日常生活全般に関する支援のサービス、また余暇活動の一環として室内体操や脳トレプリントやぬり絵、ゲームなどの実施。				
	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の日中活動サービス等の利用人数及び内容について 前項「2 利用者状況」記載の利用者のうち、外部の日中活動サービスの利用者人数： 人 生活介護を11名、デイサービスを1名利用している。さらに地域活動センターに1名、就労B型に1名通っている。1名一般就労している。				
4 利用者に対する地域生活の支援状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対して外出や余暇活動の支援に努めているか。 季節に応じて初詣やお花見、クリスマス会などのイベントレクリエーションを催した。各月、利用者様のお誕生日には入居者様全員でお祝いするなどした。				
	<ul style="list-style-type: none"> ・体験の利用等のニーズに対応しているか。 今年も体験利用はなかったが、対応可能である。（空室がなかったため）				

5 支援体制の確保について	<p>・日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか</p> <p>利用者10名に対し世話人2人（生活支援員を含む）人員配置している。</p> <p>・夜間支援の具体的内容</p> <p>夜間も10名に対し、世話人2人体制を取っている。</p>					
項目	【事業所記入欄】	【市町村協議会等記入欄】				
6 地域に開かれた運営について	<p>体的内容</p> <p>・家族や地域住民との交流の機会が確保されているか。</p> <p>ご家族様（後見人様含む）との交流は随時おこなっている。通院時にも日頃のご様子など電話やメール、あるいは書面にてお伝えし、コミュニケーションを図っている。</p> <p>・実習生やボランティアを積極的に受け入れているか。</p> <table border="1" data-bbox="598 638 874 694"> <tr> <td>受け入れ人数</td> <td>実習生： 0人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティア： 7人</td> </tr> </table> <p>実習生の受け入れはしていないが、障害者雇用はおこなっている。クリスマス会ではボランティアの方にご協力いただいて音楽会を開催した。</p>	受け入れ人数	実習生： 0人		ボランティア： 7人	要望・助言・評価
受け入れ人数	実習生： 0人					
	ボランティア： 7人					
7 利用者の健康管理について	<p>・医療機関との連携はどのようにしているか。</p> <p>月1回、内科・皮膚科クリニックの訪問診療（希望者）を利用している。歯科の訪問診療も利用している。全利用者に対して月2回の訪問看護も実施している。日々の健康状態を把握するために、毎朝、バイタルの測定をおこなっている。</p>					
8 短期入所の併設について	<p>・地域で生活する障害のある方を積極的に受け入れているか。</p> <p>各相談事業所や社会福祉協議会からのご依頼を受けている。</p> <p>・緊急・一時的な支援等の受け入れに対応しているか。</p> <p>ご家族の緊急入院にも対応している（市内外問わず）。今年は横浜市からの依頼も受けた。</p>					
9 感染症対策、業務継続計画について	<p>業務継続計画（自然災害発生時における業務継続計画と感染症発生時における業務継続計画）を作成した。さらに定期的な研修として年2回の研修を全職員実施している。5類移行後もそれまでと同様、手指消毒・マスク着用など継続実施している。</p>					
10 虐待防止対策	<p>R5.1.13におこなった虐待防止委員会では管理者・サビ管・生活支援員が参加。金銭管理の支援が必要な精神障害の利用者で、自分の手元に金銭（通帳等）がないと被害妄想が激しくなり、周囲に誤解を与えるような言動が起ったため、対応について話し合った。R5.7.14の虐待防止委員会では各職員のセルフチェックシートも実施。職員本人は無意識に取っている言動について、お互いが声かけあって注意していくことを話し合った。</p>					
11 非常災害対策	<p>R5.3.13実施した訓練では消火器をお借りし、全職員で消火訓練を行い、加えて避難訓練と避難訓練をおこなった。R5.9.25は夜間を想定しての避難訓練をおこなった。懐中電灯やヘルメットなど災害時の備品についての確認もおこなった。非常用トイレの使用方法や非常食・飲料水などの使用期限の確認も行った。</p>					
12 相談支援事業者や他のサービス事業所との連携状況について	<p>相談支援事業所からはホーム見学の依頼や短期入所希望の方々の依頼を受けている。また随時、利用者の状況により、計画相談員・主治医や訪問看護ステーションとともに連携を図っている。</p>					
13 自己評価	<p>本年度入居となった利用者様の大半は、昨年度から短期入所を定期的にご利用いただいていた利用者様であった。ご本人もご家族もホームに慣れ親しんでいたため、スムーズに入居生活をスタートすることが出来たので良かった。利用者様の思いを第一に優先し、活動の場を拡げ、日中サービス支援に努めることが出来た。</p>					
14 その他						